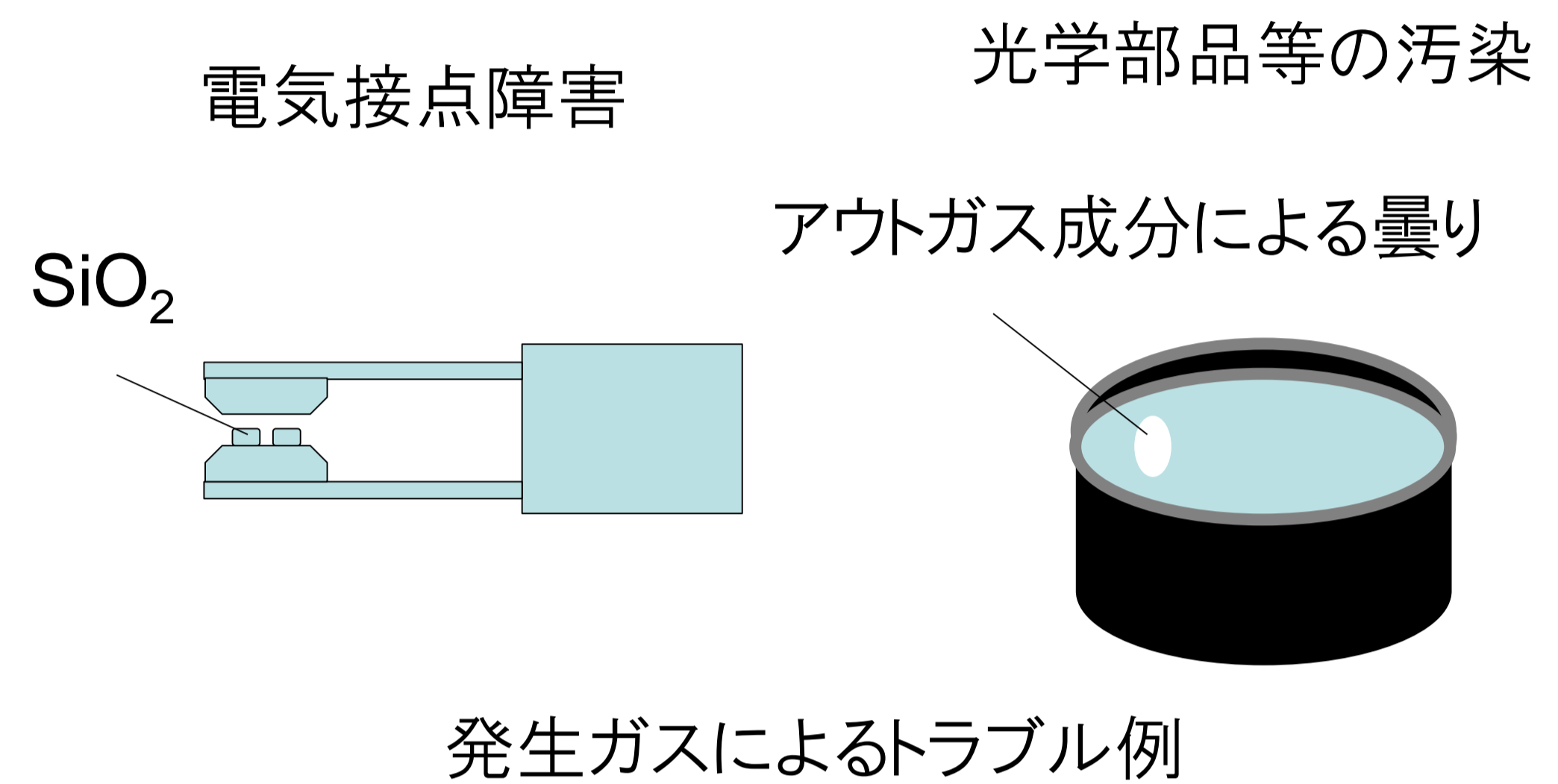




工業製品等からの発生ガス分析に関する調査

発生ガス分析について

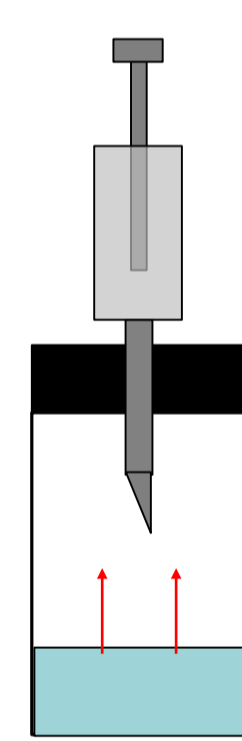
発生ガス(アウトガス)とは電子部品、樹脂製品等から発生するガスのことです。発生ガスは製品の動作不良等のトラブルを起こす原因となるため、発生ガス分析は重要です。



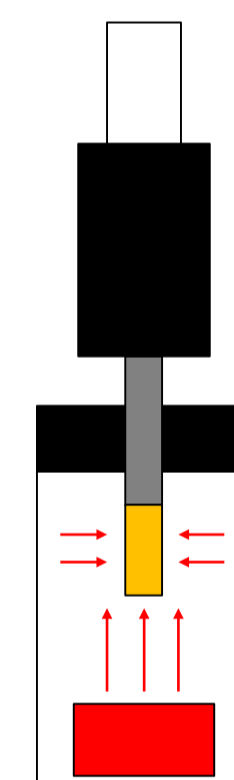
ガスクロマトグラフ質量分析計(GCMS)を用いた発生ガス分析は分析目的や、分析したい物質等によって適切な前処理方法を選択する必要があります。当センターでは①溶媒抽出法②ヘッドスペース(シリンジ)法③固相マイクロ抽出(SPME)法等の手法を用いて発生ガス分析ができます。



ガスクロマトグラフ質量分析計(GCMS)



ヘッドスペース(シリンジ)法

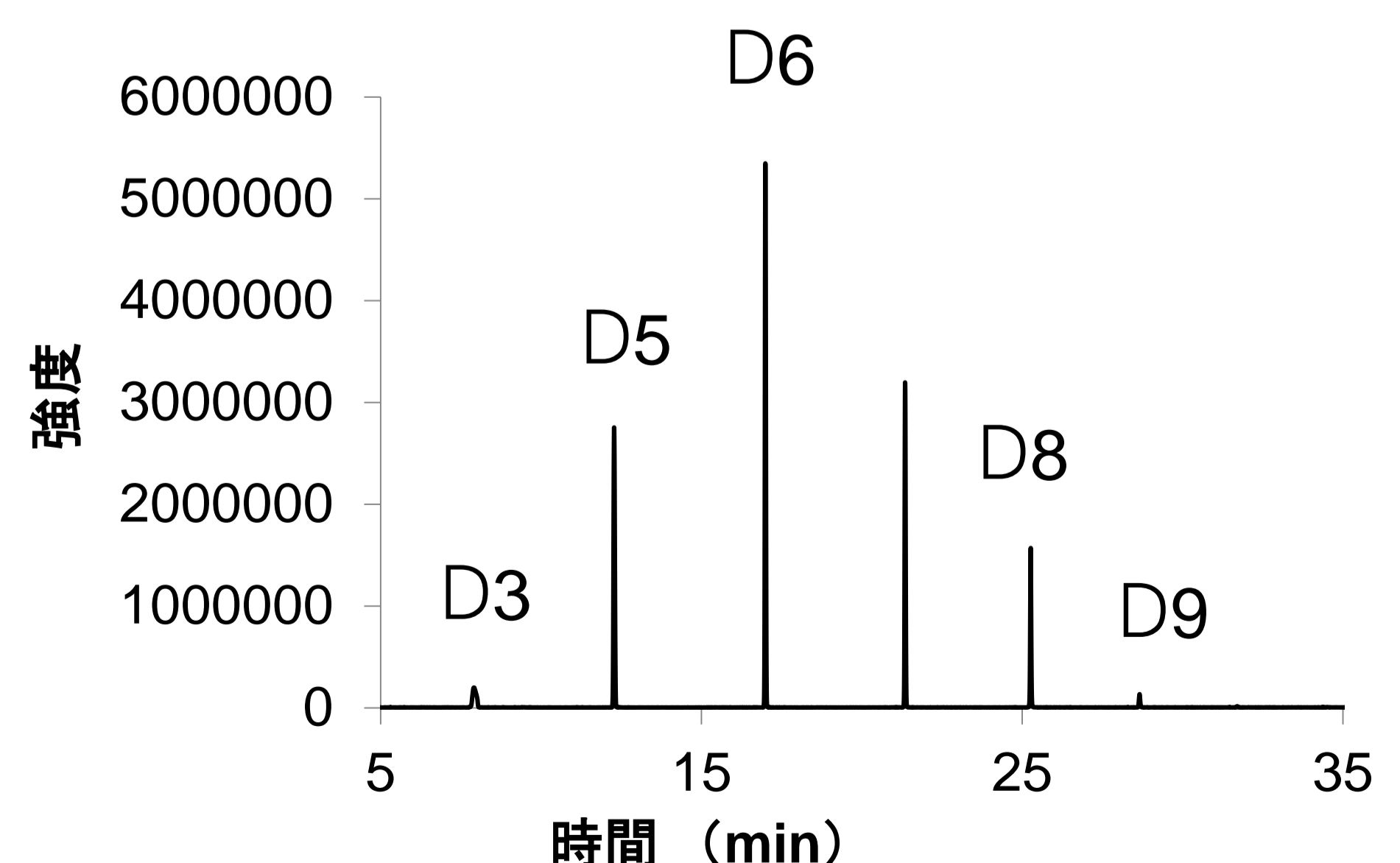


固相マイクロ抽出法

分析事例 低分子シロキサンの分析

シリコン系材料から発生する低分子シロキサンは電子部品の接点部に付着することで、接点障害を起こすことが知られています。

右にシリコンゴムからの発生ガス分析事例を紹介します。



シリコンゴムからの発生ガス分析結果